



JASDAQ

平成 29 年 9 月 29 日

各 位

株式会社アイデアインターナショナル
代表取締役社長 森 正 人

(コード番号：3140 JASDAQ)

問合せ先：取締役経営情報部長
松 原 元 成
(TEL 03-5446-9505)

(訂正・数値データ訂正)「平成 29 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」
の一部訂正に関するお知らせ

平成 29 年 8 月 8 日に公表いたしました「平成 29 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の開示内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせするとともに、訂正後の数値データを送信いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

「平成 29 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の発表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正の箇所

主に次の点を訂正しておりますが、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所につきましては、下線_____を付して表示しております。

○サマリー情報

- ・ 1. 平成 29 年 6 月期の業績 (平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)
 - (3) キャッシュ・フローの状況
- ・ 2. 配当の状況
- ・ 3. 平成 30 年 6 月期の業績予想 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

○添付資料

- ・ 1. 経営成績等の概況 (3) 当期のキャッシュ・フローの概況
- ・ 3. 財務諸表及び主な注記 (2) 損益計算書
 - (4) キャッシュ・フロー計算書
 - (5) 財務諸表に関する注記事項

以上

(訂正前)

平成29年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社イデアインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 3140 URL <http://www.idea-in.com>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 正人
問合せ先責任者 (役職名)取締役経営情報部長 (氏名)松原 元成 (TEL) 03 - 5446-9505
定時株主総会開催予定日 平成29年9月28日 配当支払開始予定日 平成29年9月29日
有価証券報告書提出予定日 平成29年9月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期の業績 (平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年6月期 | 7,205 | 17.0 | 401 | 119.6 | 334 | 125.7 | 295 | 32.1 |
| 28年6月期 | 6,160 | 3.2 | 182 | △26.7 | 148 | △9.8 | 223 | 116.0 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|--------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 29年6月期 | 24.80 | — | 39.0 | 8.3 | 5.6 |
| 28年6月期 | 18.92 | — | 54.6 | 4.4 | 3.0 |

(参考) 持分法投資損益 29年6月期 一百万円 28年6月期 一百万円

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|-------|-------|-----|-------|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 29年6月期 | 4,396 | 76.09 | 905 | 76.09 | 20.6 | 76.09 | 76.09 | |
| 28年6月期 | 3,633 | 50.94 | 617 | 50.94 | 16.7 | 50.94 | 50.94 | |

(参考) 自己資本 29年6月期 905百万円 28年6月期 606百万円

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | | 投資活動による キャッシュ・フロー | | 財務活動による キャッシュ・フロー | | 現金及び現金同等物 期末残高 | |
|--------|----------------------|-----|----------------------|------|----------------------|-----|-------------------|-----|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 |
| 29年6月期 | 7 | 7 | △233 | △233 | 270 | 270 | 959 | 959 |
| 28年6月期 | 116 | 116 | △136 | △136 | 357 | 357 | 912 | 912 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 28年6月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 29年6月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 | 24 | 8.1 | 2.2 |
| 30年6月期(予想) | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 | | — | |

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成28年6月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。

3. 平成30年6月期の業績予想 (平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 9,000 | 24.9 | 500 | 24.6 | 376 | 12.6 | 301 | 2.1 | 25.33 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 29年6月期 | 12,277,350株 | 28年6月期 | 12,269,400株 |
| 29年6月期 | 374,688株 | 28年6月期 | 374,688株 |
| 29年6月期 | 11,899,198株 | 28年6月期 | 11,804,937株 |

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(株式分割についてのご注意)

当社は、以下の通り株式分割を行っております。

平成29年6月1日付 普通株式1株につき2株

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 貸借対照表 | 5 |
| (2) 損益計算書 | 9 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 12 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 14 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 15 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 15 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 19 |

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成29年8月9日（水）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における業績は、前事業年度に比べて、売上高は7,205百万円と1,044百万円の増収、営業利益は401百万円と218百万円の増益、経常利益は334百万円と186百万円の増益、当期純利益は295百万円と71百万円の増益となり、売上高、利益ともに過去最高となりました。

売上については、インテリア雑貨において、キッチン雑貨を中心としたインテリア商品ブランド「ブルーノ」が好調に推移し、前年同期売上を大きく上回りました。中でもデザイン性に優位性のある「ホットプレート」は引き続き売上を伸ばし、「セラミックコート鍋」等のホットプレートのオプション商品も計画を上回る売上となりました。またトラベル商品ブランド「ミレスト」も前期に比べて直営店が増加したことにより、売上を伸ばし、売上高は過去最高の7,205百万円（前事業年度は6,160百万円）となりました。

利益については、今回は商品認知を高める戦略に基づき、前期よりも広告宣伝費を増やしておりますが、前事業年度よりも自社商品売上げ比率が高くなったこと、デザイン事業の売上が増加したことなどから、利益率が45.5%（前事業年度は42.8%）と大きく改善したことにより、営業利益は401百万円（前事業年度は182百万円）、経常利益は334百万円（前事業年度は148百万円）、当期純利益は295百万円（前事業年度は223百万円）といずれも過去最高となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

住関連ライフスタイル商品製造卸売事業においては、前述の通り、ホットプレート等のキッチン家電を中心としたインテリア商品ブランド「ブルーノ」等自社商品ブランドの売上が好調に推移したことから、売上高4,545百万円（前事業年度は3,853百万円）、営業利益は1,162百万円（前事業年度は645百万円）となりました。

住関連ライフスタイル商品小売事業においては、複数ブランドを配置した収益性の高いハイブリッド型店舗を、ルミネ池袋、テラスモール湘南、名古屋タカシマヤ、八重洲地下街と次々と出店、また新業態のギフトショップ「グットギフトゴー」をトライアル店舗として3店舗を出店、さらに広告宣伝により販売強化を進めているEコマースにおいて売上が前期よりも上回ったことから、売上高2,535百万円（前事業年度は2,300百万円）と増加しました。営業利益については、Eコマースに関しては前述の通り戦略的に広告宣伝費を投入していることから、62百万円（前事業年度は71百万円）となりました。

デザイン事業においては、当社のデザイン性の高さが評価され、空間プロデュース、商標権使用料などの売上げが増加し、売上高124百万円（前事業年度は6百万円）、営業利益は119百万円（前事業年度は6百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産の残高は、4,396百万円（前事業年度末は3,633百万円）となり、763百万円増加しました。

流動資産は、3,780百万円（前事業年度末は3,186百万円）となり、594百万円増加しました。これは現金及び預金の増加（46百万円）、商品及び製品の増加（127百万円）、受取手形及び売掛金（純額）の増加（386百万円）等があったことによるものであります。

固定資産は、616百万円（前事業年度末は446百万円）となり、169百万円増加しました。これは無形固定資産の減少（6百万円）があったものの、有形固定資産の増加（117百万円）及び投資その他の資産の増加（58百万円）があったことによるものであります。

流動負債は、2,827百万円（前事業年度末は2,463百万円）となり、364百万円増加しました。これは支払手形の増加（83百万円）、短期借入金の増加（96百万円）、未払金の増加（48百万円）、一年以内返済予定の長期借入金の増加（45百万円）、未払費用の増加（33百万円）等があったことによるものであります。

固定負債は、663百万円（前事業年度末は551百万円）となり、111百万円増加しました。これはリース債務の減少（15百万円）及びその他の減少（20百万円）があったものの、長期借入金の増加（146百万円）等があったことによるものであります。

純資産は、905百万円（前事業年度末は617百万円）となり、288百万円増加しました。これは新株予約権の減少（11百万円）があったものの、利益剰余金の増加（295百万円）及び繰延ヘッジ損益の増加（1百万円）等があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は959百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、7百万円 (前年同期は116百万円) となりました。

これは、売上債権の増加 (386百万円) 等による資金の減少があったものの、税引前当期純利益 (332百万円) 及び減価償却費 (81百万円) 等による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、233百万円 (前年同期は136百万円の使用) となりました。

これは、店舗出店費用及び新商品開発における金型費用等の有形固定資産の取得による支出 (173百万円) 及び敷金保証金の差入による支出 (67百万円) 等による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、270百万円 (前年同期は357百万円) となりました。

これは、長期借入金の返済による支出 (507百万円) と リース債務返済による支出 (21百万円) 等の資金の減少があったものの、短期借入金の純増減 (96百万円) 及び 長期借入れによる収入 (700百万円) 等の資金の増加があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成25年6月期 | 平成26年6月期 | 平成27年6月期 | 平成28年6月期 | 平成29年6月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|--------------|
| 自己資本比率 (%) | △24.1 | 2.0 | 11.0 | 16.7 | 20.6 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | — | — | 129.1 | 127.7 | 425.0 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%) | — | — | — | 19.1 | <u>343.7</u> |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | — | — | — | 4.2 | <u>0.3</u> |

- ・自己資本比率：自己資本/総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払

- (注) 1 平成25年6月期から平成29年6月期の各指標は、いずれも個別ベースの財務数値により計算しております。
- 2 当社は平成27年6月期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成25年6月期から平成26年6月期の時価ベースの自己資本比率は記載しておりません。
- 3 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。
- 4 キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
- 5 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
- 6 キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、平成27年6月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、記載を省略しております。
- 7 インタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、平成27年6月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、記載を省略しております。

(4) 今後の見通し

今後は、新株式発行にて調達した2,860百万円を成長戦略を確実に実行するための投資資金および財務体質強化のための運転資金に充当する予定であります。成長戦略を確実に実行するための投資資金としては、成長戦略に基づき出店を加速する計画に対応するための新規店舗開発に関する投資、およびブランド認知向上のための広告宣伝等に関する投資、成長戦略に基づきキッチン家電などを拡充するための新商品開発に関する投資、EC売上拡大するためのシステム開発に関する投資に充当する予定であります。

商品開発において主要3ブランド「ブルーノ」「ミレスト」「テラクオーレ」へ選択と集中を行い、販売においては、インテリア雑貨ショップ「アイデアセブンスセンス」+トラベルショップ「ミレスト」、またはインテリア雑貨ショップ「アイデアセブンスセンス」+オーガニックショップ「テラクオーレ」等の高収益ハイブリッド型店舗を中心に積極的に出店を加速化し、新業態店舗ギフトショップ「グットギフトゴー」を本格的に展開してまいります。また戦略的に広告宣伝を投入しEコマース販売強化を行うことで、より粗利の高い販路の売上拡大を図り、収益拡大に取り組んでいきます。またRIZAPグループとのシナジーを最大限に活用することで、増収増益を果たす所存であります。

今回の新株式発行による資金調達により、今後の事業拡大に向けて財務体質の強化を図り、今期（平成30年6月期）の売上高目標9,000百万円、営業利益500百万円の達成をより確実なものとし、その後の中長期的な成長基盤の確立を目指します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を勘案し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|----------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 912,863 | 959,761 |
| 受取手形 | 62,153 | 77,119 |
| 売掛金 | 605,476 | 977,397 |
| 商品及び製品 | 1,061,568 | 1,189,266 |
| 仕掛品 | 26,461 | 20,283 |
| 原材料及び貯蔵品 | 77,532 | 64,686 |
| 前渡金 | 54,212 | 66,172 |
| 前払費用 | 149,799 | 177,187 |
| 未収入金 | 127,823 | 171,901 |
| 繰延税金資産 | 86,868 | 53,257 |
| その他 | 22,604 | 24,232 |
| 貸倒引当金 | △960 | △754 |
| 流動資産合計 | 3,186,404 | 3,780,513 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 310,230 | 343,214 |
| 減価償却累計額 | △185,219 | △167,116 |
| 建物（純額） | 125,010 | 176,098 |
| 工具、器具及び備品 | 386,633 | 438,254 |
| 減価償却累計額 | △351,798 | △362,299 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 34,835 | 75,955 |
| 機械及び装置 | 16,197 | 19,714 |
| 減価償却累計額 | △6,484 | △9,391 |
| 機械及び装置（純額） | 9,712 | 10,322 |
| リース資産 | 63,170 | 67,870 |
| 減価償却累計額 | △14,177 | △26,280 |
| リース資産（純額） | 48,993 | 41,590 |
| 建設仮勘定 | 13,383 | 45,374 |
| 有形固定資産合計 | 231,934 | 349,341 |
| 無形固定資産 | | |
| 商標権 | 6,289 | 7,746 |
| 意匠権 | 149 | 129 |
| ソフトウェア | 3,673 | 2,634 |
| リース資産 | 39,433 | 32,856 |
| 電話加入権 | 188 | 188 |
| 無形固定資産合計 | 49,734 | 43,555 |
| 投資その他の資産 | | |
| 出資金 | 20 | 20 |
| 破産更生債権等 | 95 | 145 |
| 長期前払費用 | 31,066 | 42,675 |
| 敷金及び保証金 | 134,068 | 180,711 |
| 貸倒引当金 | △95 | △145 |
| 投資その他の資産合計 | 165,154 | 223,406 |
| 固定資産合計 | 446,823 | 616,303 |
| 資産合計 | 3,633,227 | 4,396,817 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 117,802 | 201,362 |
| 買掛金 | 264,941 | 261,042 |
| 短期借入金 | 1,539,092 | 1,635,284 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 259,535 | 305,147 |
| リース債務 | 22,310 | 23,787 |
| 未払金 | 127,281 | 175,538 |
| 未払費用 | 77,610 | 111,315 |
| 未払法人税等 | 3,255 | 3,979 |
| 未払消費税等 | 11,597 | 30,094 |
| 前受金 | 5,395 | 5,204 |
| 預り金 | 11,190 | 5,921 |
| 賞与引当金 | 4,000 | — |
| 返品調整引当金 | 5,600 | 6,400 |
| 販売促進引当金 | 8,570 | 10,135 |
| その他 | 5,542 | 52,574 |
| 流動負債合計 | 2,463,727 | 2,827,786 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 413,350 | 560,160 |
| リース債務 | 72,957 | 57,255 |
| 受入保証金 | 29,060 | 28,660 |
| 退職給付引当金 | 2,727 | 4,055 |
| その他 | 33,689 | 13,145 |
| 固定負債合計 | 551,783 | 663,275 |
| 負債合計 | 3,015,510 | 3,491,061 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 78,069 | 79,720 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 386,607 | 388,258 |
| 資本剰余金合計 | 386,607 | 388,258 |
| 利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 223,459 | 518,611 |
| 利益剰余金合計 | 223,459 | 518,611 |
| 自己株式 | △82,100 | △82,100 |
| 株主資本合計 | 606,034 | 904,489 |
| 評価・換算差額等 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 1,265 |
| 評価・換算差額等合計 | — | 1,265 |
| 新株予約権 | 11,681 | — |
| 純資産合計 | 617,716 | 905,755 |
| 負債純資産合計 | 3,633,227 | 4,396,817 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 商品売上高 | 4,454,558 | 5,091,880 |
| 製品売上高 | 1,693,852 | 1,984,829 |
| 手数料収入 | 12,094 | 128,779 |
| 売上高合計 | 6,160,506 | 7,205,490 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 734,840 | 923,508 |
| 当期商品仕入高 | 2,163,537 | 2,466,412 |
| 合計 | 2,898,377 | 3,389,921 |
| 他勘定振替高 | 49,306 | 34,444 |
| 商品期末たな卸高 | 923,508 | 1,127,595 |
| 商品売上原価 | 1,925,563 | 2,227,880 |
| 製品期首たな卸高 | 305,362 | 138,060 |
| 当期製品製造原価 | 1,431,047 | 1,620,891 |
| 合計 | 1,736,410 | 1,758,951 |
| 製品期末たな卸高 | 138,060 | 61,671 |
| 製品売上原価 | 1,598,350 | 1,697,280 |
| 売上原価合計 | 3,523,914 | 3,925,160 |
| 売上総利益 | 2,636,592 | 3,280,329 |
| 返品調整引当金戻入額 | 6,400 | 5,600 |
| 返品調整引当金繰入額 | 5,600 | 6,400 |
| 差引売上総利益 | 2,637,392 | 3,279,529 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,454,602 | 2,878,153 |
| 営業利益 | 182,789 | 401,375 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 74 | 61 |
| 為替差益 | 16,735 | 6,141 |
| 債務勘定整理益 | 155 | — |
| その他 | 1,401 | 2,061 |
| 営業外収益合計 | 18,366 | 8,264 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27,755 | 28,636 |
| 支払手数料 | 12,010 | 12,558 |
| 売上割引 | 499 | 258 |
| 株主関連費用 | 12,054 | — |
| その他 | 596 | 33,638 |
| 営業外費用合計 | 52,915 | 75,092 |
| 経常利益 | 148,240 | 334,547 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 11,611 |
| 特別利益合計 | — | 11,611 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月30日) |
|--------------|---|---|
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 1,178 |
| 減損損失 | 7,934 | 12,113 |
| リコール損失 | 65 | 119 |
| その他 | 50 | — |
| 特別損失合計 | 8,049 | 13,412 |
| 税引前当期純利益 | 140,190 | 332,746 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,599 | 3,982 |
| 法人税等調整額 | △86,868 | 33,611 |
| 法人税等合計 | △83,268 | 37,594 |
| 当期純利益 | 223,459 | 295,152 |

製造原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) | |
|-----------|----------|--|------------|--|------------|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | ※ | 193,675 | 13.5 | 147,454 | 9.1 |
| II 労務費 | | 72,756 | 5.0 | 69,832 | 4.3 |
| III 経費 | | 1,171,876 | 81.5 | 1,397,427 | 86.5 |
| 当期総製造費用 | | 1,438,308 | 100.0 | 1,614,714 | 100.0 |
| 仕掛品期首たな卸高 | | 19,200 | | 26,461 | |
| 合計 | | 1,457,508 | | 1,641,175 | |
| 仕掛品期末たな卸高 | | 26,461 | | 20,283 | |
| 当期製品製造原価 | | 1,431,047 | | 1,620,891 | |

(注)※ 主な内訳は次のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) |
|-----------|--|--|
| 外注加工費(千円) | 1,125,687 | 1,346,689 |
| 減価償却費(千円) | 17,074 | 20,509 |
| その他(千円) | 29,114 | 30,228 |
| 計(千円) | 1,171,876 | 1,397,427 |

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、実際原価計算による単純総合原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | |
|---------------------|--------|----------|----------|-----------|---------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 58,256 | 637,434 | 705,923 | 1,343,358 | △976,563 | △976,563 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | 19,812 | 19,812 | | 19,812 | | |
| 当期純利益 | | | | | 223,459 | 223,459 |
| 準備金から剰余金への振替 | | △270,640 | 270,640 | — | | |
| 欠損填補 | | | △976,563 | △976,563 | 976,563 | 976,563 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 19,812 | △250,827 | △705,923 | △956,751 | 1,200,022 | 1,200,022 |
| 当期末残高 | 78,069 | 386,607 | — | 386,607 | 223,459 | 223,459 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|----------|------------|--------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △82,100 | 342,950 | △2,587 | △2,587 | 12,531 | 352,894 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | | 39,624 | | | | 39,624 |
| 当期純利益 | | 223,459 | | | | 223,459 |
| 準備金から剰余金への振替 | | | | | | |
| 欠損填補 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | 2,587 | 2,587 | △849 | 1,738 |
| 当期変動額合計 | — | 263,084 | 2,587 | 2,587 | △849 | 264,822 |
| 当期末残高 | △82,100 | 606,034 | — | — | 11,681 | 617,716 |

当事業年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | | |
|---------------------|--------|---------|----------|---------|---------------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 78,069 | 386,607 | — | 386,607 | 223,459 | 223,459 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | 1,651 | 1,651 | | 1,651 | | |
| 当期純利益 | | | | | 295,152 | 295,152 |
| 準備金から剰余金への振替 | | | | | | |
| 欠損填補 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 1,651 | 1,651 | — | 1,651 | 295,152 | 295,152 |
| 当期末残高 | 79,720 | 388,258 | — | 388,258 | 518,611 | 518,611 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|----------|------------|---------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △82,100 | 606,034 | — | — | 11,681 | 617,716 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | | 3,302 | | | △70 | 3,231 |
| 当期純利益 | | 295,152 | | | | 295,152 |
| 準備金から剰余金への振替 | | | | | | |
| 欠損填補 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | 1,265 | 1,265 | △11,611 | △10,345 |
| 当期変動額合計 | — | 298,454 | 1,265 | 1,265 | △11,681 | 288,038 |
| 当期末残高 | △82,100 | 904,489 | 1,265 | 1,265 | — | 905,755 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 140,190 | 332,746 |
| 減価償却費 | 67,280 | 81,774 |
| 減損損失 | 7,934 | 12,113 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △14,566 | △155 |
| 支払利息 | 27,755 | 28,636 |
| 新株予約権戻入益 | — | △11,611 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 3,817 | △386,937 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △19,658 | △108,674 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △64,528 | 79,660 |
| その他 | 119 | <u>13,469</u> |
| 小計 | 148,344 | <u>41,022</u> |
| 利息及び配当金の受取額 | 74 | 61 |
| 利息の支払額 | △27,002 | △30,549 |
| 法人税等の支払額 | △11,093 | △3,258 |
| 法人税等の還付額 | 5,776 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 116,099 | <u>7,274</u> |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △114,745 | △173,532 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,040 | △605 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △38,275 | △67,161 |
| その他 | 19,425 | 8,169 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △136,635 | △233,131 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 42,830 | 96,192 |
| 長期借入れによる収入 | 450,000 | 700,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △186,630 | △507,578 |
| 株式の発行による収入 | 38,775 | 3,231 |
| <u>リース債務の返済による支出</u> | <u>—</u> | <u>△21,417</u> |
| その他 | 12,374 | <u>△138</u> |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 357,350 | <u>270,289</u> |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △13,212 | 2,415 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 323,601 | <u>46,849</u> |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 589,262 | 912,863 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 912,863 | <u>959,712</u> |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に住関連ライフスタイル商品をインテリアショップ等の専門店及びセールスプロモーションを行う法人等への製造卸売部門、直営店及びEコマースによる小売部門の販売チャネルごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、当社のデザイン性の評価の高さから、空間デザインのプロデュースなどのデザインに関する事業活動も行っております。

当事業年度より、デザインに関する事業の売上げが伸びてきたことにより、報告セグメントを従来の「住関連ライフスタイル商品製造卸売事業」及び「住関連ライフスタイル商品小売事業」に、新たに「デザイン事業」を加えて3区分に変更しております。なお、前事業年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために適用した会計処理と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 財務諸表計上額 |
|--------------------|--------------------|------------------|--------|-----------|-----------|-----------|
| | 住関連ライフスタイル商品製造卸売事業 | 住関連ライフスタイル商品小売事業 | デザイン事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,853,779 | 2,300,015 | 6,711 | 6,160,506 | — | 6,160,506 |
| セグメント間の内部売上高または振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,853,779 | <u>2,300,105</u> | 6,711 | 6,160,506 | — | 6,160,506 |
| セグメント利益 | 645,335 | 71,582 | 6,711 | 723,629 | △540,839 | 182,789 |
| セグメント資産 | 1,532,443 | 723,239 | — | 2,255,683 | 1,377,544 | 3,633,227 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 14,771 | 36,991 | — | 51,762 | 15,517 | 67,280 |
| 減損損失 | — | 7,934 | — | 7,934 | — | 7,934 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 13,654 | 115,154 | — | 128,808 | 34,876 | 163,685 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△540百万円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であり、セグメント資産の調整額1,377百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2 セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当事業年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 財務諸表 計上額 |
|------------------------|----------------------------|--------------------------|---------|----------------|--------------|----------------|
| | 住関連ライフ スタイル商品 製造卸売事業 | 住関連ライフ スタイル商品 小売事業 | デザイン事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,545,152 | 2,535,798 | 124,538 | 7,205,490 | — | 7,205,490 |
| セグメント間の内部 売上高または振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 4,545,152 | 2,535,798 | 124,538 | 7,205,490 | — | 7,205,490 |
| セグメント利益 | 1,162,939 | 62,463 | 119,989 | 1,345,391 | △944,016 | 401,375 |
| セグメント資産 | 1,999,201 | 957,811 | — | 2,957,012 | 1,439,804 | 4,396,817 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 17,654 | 41,248 | — | 58,902 | 22,871 | 81,774 |
| 減損損失 | — | 12,113 | — | 12,113 | — | 12,113 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 | 14,931 | <u>143,623</u> | — | <u>158,554</u> | <u>8,382</u> | <u>166,937</u> |

（注）1 セグメント利益の調整額△944百万円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であり、セグメント資産の調整額1,439百万円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2 セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前事業年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 50.94 | 76.09 |
| 1株当たり当期純利益 | 18.92 | 24.80 |

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。
- 2 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたとして1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。
- 3 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日) |
|------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(千円) | 223,459 | 295,152 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 223,459 | 295,152 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 11,804,937 | 11,899,198 |

4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|--------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 617,716 | 905,755 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | 11,681 | — |
| (うち新株予約権(千円)) | 11,681 | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 606,034 | 905,755 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 11,894,712 | 11,902,662 |

(重要な後発事象)

1. 公募による新株式発行（一般募集）

当社は、平成29年7月18日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議いたしました。

- ① 発行した株式の種類及び数 普通株式 2,440,000株
- ② 発行価格 1株につき1,247円
- ③ 発行価格の総額 3,042,680千円
- ④ 払込金額 1株につき1,172.16円
- ⑤ 払込金額の総額 2,860,070千円
- ⑥ 増加する資本金及び資本準備金の額
増加する資本金の額 1,430,035千円
増加する資本準備金の額 1,430,035千円
- ⑦ 申込期間 平成29年7月26日（水）～平成29年7月27日（木）
- ⑧ 払込期日 平成29年8月2日（水）
- ⑨ 申込株数単位 100株

(注)引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格で募集を行います。

2. 株式売出し（オーバーアロットメントによる売出し）

当社は、平成29年7月18日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して第三者割当増資を決議いたしました。

- ① 売出株式数 360,000株
- ② 売出価格 1株につき1,247円
- ③ 売出価格の総額 448,920千円
- ④ 申込期間 平成29年7月26日（水）～平成29年7月27日（木）
- ⑤ 受渡期日 平成29年8月3日（木）

3. 第三者割当による新株式発行

- ① 払込金額 1株につき1,172.16円
- ② 払込金額の総額（上限）421,977千円
- ③ 増加する資本金及び資本準備金の額
増加する資本金の額（上限）210,988千円
増加する資本準備金の額（上限）210,988千円
- ④ 申込期間(申込期日) 平成29年8月31日（木）
- ⑤ 払込期日 平成29年9月1日（金）

但し、割当先である株式会社SBI証券より、払込期日までに申込みを行わず、失権する旨の通知があったことから、募集株式を発行しないこととなりました。

<ご参考>

1. 発行価格及び売出価格の算定

- ① 算定基準日及びその価格 平成29年7月25日（火） 1株につき1,313円
- ② ディスカウント率 5.03%

2. シンジケートカバー取引期間

平成29年7月28日（金）から平成29年8月25日（金）まで

3. 今回の資金調達の使用

今回の一般募集及び第三者割当増資に係る手取概算額合計上限3,258,048千円については、全額を平成32年6月末までに、新規店舗開発に関する投資、ブランド認知向上のための広告宣伝等に関する投資、新商品開発に関する投資、システム開発に関する投資、新商品の仕入代金および借入調達コスト削減のための借入金返済に充当する予定です。なお、残額が生じた場合には平成32年7月以降の新規店舗開発に関する投資またはブランド認知向上のための広告宣伝等に関する投資その他の運転資金の一部に充当する予定です。また、不足が生じた場合には、当社の自己資金または借入金での対応を予定しております。

詳細につきましては、平成29年7月18日に公表いたしました「新株式発行及び株式売出しに関するお知らせ」をご参照ください。

(訂正後)

平成29年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社アイデアインターナショナル 上場取引所 東
コード番号 3140 URL <http://www.idea-in.com>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 正人
問合せ先責任者 (役職名)取締役経営情報部長 (氏名)松原 元成 (TEL) 03 - 5446-9505
定時株主総会開催予定日 平成29年9月28日 配当支払開始予定日 平成29年9月29日
有価証券報告書提出予定日 平成29年9月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期の業績 (平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年6月期 | 7,205 | 17.0 | 401 | 119.6 | 334 | 125.7 | 295 | 32.1 |
| 28年6月期 | 6,160 | 3.2 | 182 | △26.7 | 148 | △9.8 | 223 | 116.0 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|--------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 29年6月期 | 24.80 | — | 39.0 | 8.3 | 5.6 |
| 28年6月期 | 18.92 | — | 54.6 | 4.4 | 3.0 |

(参考) 持分法投資損益 29年6月期 一百万円 28年6月期 一百万円

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|--------|-------|-------|-----|-------|--------|-------|----------|--|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 29年6月期 | 4,396 | 76.09 | 905 | 76.09 | 20.6 | 76.09 | 76.09 | |
| 28年6月期 | 3,633 | 50.94 | 617 | 50.94 | 16.7 | 50.94 | 50.94 | |

(参考) 自己資本 29年6月期 905百万円 28年6月期 606百万円

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | | 投資活動による キャッシュ・フロー | | 財務活動による キャッシュ・フロー | | 現金及び現金同等物 期末残高 | |
|--------|----------------------|-----|----------------------|------|----------------------|-----|-------------------|-----|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 |
| 29年6月期 | 29 | 29 | △233 | △233 | 247 | 247 | 959 | 959 |
| 28年6月期 | 116 | 116 | △136 | △136 | 357 | 357 | 912 | 912 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 28年6月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 29年6月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 | 23 | 8.1 | 3.1 |
| 30年6月期(予想) | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 | | 14.1 | |

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成28年6月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。

3. 平成30年6月期の業績予想 (平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|-------|------|------|------|------|------|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 9,000 | 24.9 | 500 | 24.6 | 376 | 12.6 | 301 | 2.1 | 21.33 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|--------|--------------|--------|--------------|
| 29年6月期 | 12,277,350 株 | 28年6月期 | 12,269,400 株 |
| 29年6月期 | 374,688 株 | 28年6月期 | 374,688 株 |
| 29年6月期 | 11,899,198 株 | 28年6月期 | 11,804,937 株 |

(注) 平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(株式分割についてのご注意)

当社は、以下の通り株式分割を行っております。

平成29年6月1日付 普通株式1株につき2株

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 貸借対照表 | 5 |
| (2) 損益計算書 | 9 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 12 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 14 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 15 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 15 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 19 |

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成29年8月9日（水）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における業績は、前事業年度に比べて、売上高は7,205百万円と1,044百万円の増収、営業利益は401百万円と218百万円の増益、経常利益は334百万円と186百万円の増益、当期純利益は295百万円と71百万円の増益となり、売上高、利益ともに過去最高となりました。

売上については、インテリア雑貨において、キッチン雑貨を中心としたインテリア商品ブランド「ブルーノ」が好調に推移し、前年同期売上を大きく上回りました。中でもデザイン性に優位性のある「ホットプレート」は引き続き売上を伸ばし、「セラミックコート鍋」等のホットプレートのオプション商品も計画を上回る売上となりました。またトラベル商品ブランド「ミレスト」も前期に比べて直営店が増加したことにより、売上を伸ばし、売上高は過去最高の7,205百万円（前事業年度は6,160百万円）となりました。

利益については、今回は商品認知を高める戦略に基づき、前期よりも広告宣伝費を増やしておりますが、前事業年度よりも自社商品売上げ比率が高くなったこと、デザイン事業の売上が増加したことなどから、利益率が45.5%（前事業年度は42.8%）と大きく改善したことにより、営業利益は401百万円（前事業年度は182百万円）、経常利益は334百万円（前事業年度は148百万円）、当期純利益は295百万円（前事業年度は223百万円）といずれも過去最高となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

住関連ライフスタイル商品製造卸売事業においては、前述の通り、ホットプレート等のキッチン家電を中心としたインテリア商品ブランド「ブルーノ」等自社商品ブランドの売上が好調に推移したことから、売上高4,545百万円（前事業年度は3,853百万円）、営業利益は1,162百万円（前事業年度は645百万円）となりました。

住関連ライフスタイル商品小売事業においては、複数ブランドを配置した収益性の高いハイブリッド型店舗を、ルミネ池袋、テラスモール湘南、名古屋タカシマヤ、八重洲地下街と次々と出店、また新業態のギフトショップ「グットギフトゴー」をトライアル店舗として3店舗を出店、さらに広告宣伝により販売強化を進めているEコマースにおいて売上が前期よりも上回ったことから、売上高2,535百万円（前事業年度は2,300百万円）と増加しました。営業利益については、Eコマースに関しては前述の通り戦略的に広告宣伝費を投入していることから、62百万円（前事業年度は71百万円）となりました。

デザイン事業においては、当社のデザイン性の高さが評価され、空間プロデュース、商標権使用料などの売上げが増加し、売上高124百万円（前事業年度は6百万円）、営業利益は119百万円（前事業年度は6百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末における総資産の残高は、4,396百万円（前事業年度末は3,633百万円）となり、763百万円増加しました。

流動資産は、3,780百万円（前事業年度末は3,186百万円）となり、594百万円増加しました。これは現金及び預金の増加（46百万円）、商品及び製品の増加（127百万円）、受取手形及び売掛金（純額）の増加（386百万円）等があったことによるものであります。

固定資産は、616百万円（前事業年度末は446百万円）となり、169百万円増加しました。これは無形固定資産の減少（6百万円）があったものの、有形固定資産の増加（117百万円）及び投資その他の資産の増加（58百万円）があったことによるものであります。

流動負債は、2,827百万円（前事業年度末は2,463百万円）となり、364百万円増加しました。これは支払手形の増加（83百万円）、短期借入金の増加（96百万円）、未払金の増加（48百万円）、一年以内返済予定の長期借入金の増加（45百万円）、未払費用の増加（33百万円）等があったことによるものであります。

固定負債は、663百万円（前事業年度末は551百万円）となり、111百万円増加しました。これはリース債務の減少（15百万円）及びその他の減少（20百万円）があったものの、長期借入金の増加（146百万円）等があったことによるものであります。

純資産は、905百万円（前事業年度末は617百万円）となり、288百万円増加しました。これは新株予約権の減少（11百万円）があったものの、利益剰余金の増加（295百万円）及び繰延ヘッジ損益の増加（1百万円）等があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は959百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、29百万円 (前年同期は116百万円) となりました。

これは、売上債権の増加 (386百万円) 等による資金の減少があったものの、税引前当期純利益 (332百万円) 及び減価償却費 (81百万円) 等による資金の増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、233百万円 (前年同期は136百万円の使用) となりました。

これは、店舗出店費用及び新商品開発における金型費用等の有形固定資産の取得による支出 (173百万円) 及び敷金保証金の差入による支出 (67百万円) 等による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、247百万円 (前年同期は357百万円) となりました。

これは、長期借入金の返済による支出 (507百万円) 等の資金の減少があったものの、短期借入金の純増減 (96百万円) 及び長期借入れによる収入 (700百万円) 等の資金の増加があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 平成25年6月期 | 平成26年6月期 | 平成27年6月期 | 平成28年6月期 | 平成29年6月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 自己資本比率 (%) | △24.1 | 2.0 | 11.0 | 16.7 | 20.6 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | — | — | 129.1 | 127.7 | 425.0 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍) | — | — | — | 19.1 | <u>86.9</u> |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | — | — | — | 4.2 | <u>1.0</u> |

・自己資本比率：自己資本/総資産

・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払

(注) 1 平成25年6月期から平成29年6月期の各指標は、いずれも個別ベースの財務数値により計算しております。

2 当社は平成27年6月期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成25年6月期から平成26年6月期の時価ベースの自己資本比率は記載しておりません。

3 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。

4 キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

5 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

6 キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、平成27年6月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、記載を省略しております。

7 インタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、平成27年6月期は営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、記載を省略しております。

(4) 今後の見通し

今後は、新株式発行にて調達した2,860百万円を成長戦略を確実に実行するための投資資金および財務体質強化のための運転資金に充当する予定であります。成長戦略を確実に実行するための投資資金としては、成長戦略に基づき出店を加速する計画に対応するための新規店舗開発に関する投資、およびブランド認知向上のための広告宣伝等に関する投資、成長戦略に基づきキッチン家電などを拡充するための新商品開発に関する投資、EC売上拡大するためのシステム開発に関する投資に充当する予定であります。

商品開発において主要3ブランド「ブルーノ」「ミレスト」「テラクオーレ」へ選択と集中を行い、販売においては、インテリア雑貨ショップ「アイデアセブンスセンス」+トラベルショップ「ミレスト」、またはインテリア雑貨ショップ「アイデアセブンスセンス」+オーガニックショップ「テラクオーレ」等の高収益ハイブリッド型店舗を中心に積極的に出店を加速化し、新業態店舗ギフトショップ「グットギフトゴー」を本格的に展開してまいります。また戦略的に広告宣伝を投入しEコマース販売強化を行うことで、より粗利の高い販路の売上拡大を図り、収益拡大に取り組んでいきます。またRIZAPグループとのシナジーを最大限に活用することで、増収増益を果たす所存であります。

今回の新株式発行による資金調達により、今後の事業拡大に向けて財務体質の強化を図り、今期（平成30年6月期）の売上高目標9,000百万円、営業利益500百万円の達成をより確実なものとし、その後の中長期的な成長基盤の確立を目指します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を勘案し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|----------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 912,863 | 959,761 |
| 受取手形 | 62,153 | 77,119 |
| 売掛金 | 605,476 | 977,397 |
| 商品及び製品 | 1,061,568 | 1,189,266 |
| 仕掛品 | 26,461 | 20,283 |
| 原材料及び貯蔵品 | 77,532 | 64,686 |
| 前渡金 | 54,212 | 66,172 |
| 前払費用 | 149,799 | 177,187 |
| 未収入金 | 127,823 | 171,901 |
| 繰延税金資産 | 86,868 | 53,257 |
| その他 | 22,604 | 24,232 |
| 貸倒引当金 | △960 | △754 |
| 流動資産合計 | 3,186,404 | 3,780,513 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 310,230 | 343,214 |
| 減価償却累計額 | △185,219 | △167,116 |
| 建物（純額） | 125,010 | 176,098 |
| 工具、器具及び備品 | 386,633 | 438,254 |
| 減価償却累計額 | △351,798 | △362,299 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 34,835 | 75,955 |
| 機械及び装置 | 16,197 | 19,714 |
| 減価償却累計額 | △6,484 | △9,391 |
| 機械及び装置（純額） | 9,712 | 10,322 |
| リース資産 | 63,170 | 67,870 |
| 減価償却累計額 | △14,177 | △26,280 |
| リース資産（純額） | 48,993 | 41,590 |
| 建設仮勘定 | 13,383 | 45,374 |
| 有形固定資産合計 | 231,934 | 349,341 |
| 無形固定資産 | | |
| 商標権 | 6,289 | 7,746 |
| 意匠権 | 149 | 129 |
| ソフトウェア | 3,673 | 2,634 |
| リース資産 | 39,433 | 32,856 |
| 電話加入権 | 188 | 188 |
| 無形固定資産合計 | 49,734 | 43,555 |
| 投資その他の資産 | | |
| 出資金 | 20 | 20 |
| 破産更生債権等 | 95 | 145 |
| 長期前払費用 | 31,066 | 42,675 |
| 敷金及び保証金 | 134,068 | 180,711 |
| 貸倒引当金 | △95 | △145 |
| 投資その他の資産合計 | 165,154 | 223,406 |
| 固定資産合計 | 446,823 | 616,303 |
| 資産合計 | 3,633,227 | 4,396,817 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 117,802 | 201,362 |
| 買掛金 | 264,941 | 261,042 |
| 短期借入金 | 1,539,092 | 1,635,284 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 259,535 | 305,147 |
| リース債務 | 22,310 | 23,787 |
| 未払金 | 127,281 | 175,538 |
| 未払費用 | 77,610 | 111,315 |
| 未払法人税等 | 3,255 | 3,979 |
| 未払消費税等 | 11,597 | 30,094 |
| 前受金 | 5,395 | 5,204 |
| 預り金 | 11,190 | 5,921 |
| 賞与引当金 | 4,000 | — |
| 返品調整引当金 | 5,600 | 6,400 |
| 販売促進引当金 | 8,570 | 10,135 |
| その他 | 5,542 | 52,574 |
| 流動負債合計 | 2,463,727 | 2,827,786 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 413,350 | 560,160 |
| リース債務 | 72,957 | 57,255 |
| 受入保証金 | 29,060 | 28,660 |
| 退職給付引当金 | 2,727 | 4,055 |
| その他 | 33,689 | 13,145 |
| 固定負債合計 | 551,783 | 663,275 |
| 負債合計 | 3,015,510 | 3,491,061 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 78,069 | 79,720 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 386,607 | 388,258 |
| 資本剰余金合計 | 386,607 | 388,258 |
| 利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | 223,459 | 518,611 |
| 利益剰余金合計 | 223,459 | 518,611 |
| 自己株式 | △82,100 | △82,100 |
| 株主資本合計 | 606,034 | 904,489 |
| 評価・換算差額等 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | — | 1,265 |
| 評価・換算差額等合計 | — | 1,265 |
| 新株予約権 | 11,681 | — |
| 純資産合計 | 617,716 | 905,755 |
| 負債純資産合計 | 3,633,227 | 4,396,817 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 商品売上高 | 4,454,558 | 5,091,880 |
| 製品売上高 | 1,693,852 | 1,984,829 |
| 手数料収入 | 12,094 | 128,779 |
| 売上高合計 | 6,160,506 | 7,205,490 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 734,840 | 923,508 |
| 当期商品仕入高 | 2,163,537 | 2,466,412 |
| 合計 | 2,898,377 | 3,389,921 |
| 他勘定振替高 | 49,306 | 34,444 |
| 商品期末たな卸高 | 923,508 | 1,127,595 |
| 商品売上原価 | 1,925,563 | 2,227,880 |
| 製品期首たな卸高 | 305,362 | 138,060 |
| 当期製品製造原価 | 1,431,047 | 1,620,891 |
| 合計 | 1,736,410 | 1,758,951 |
| 製品期末たな卸高 | 138,060 | 61,671 |
| 製品売上原価 | 1,598,350 | 1,697,280 |
| 売上原価合計 | 3,523,914 | 3,925,160 |
| 売上総利益 | 2,636,592 | 3,280,329 |
| 返品調整引当金戻入額 | 6,400 | 5,600 |
| 返品調整引当金繰入額 | 5,600 | 6,400 |
| 差引売上総利益 | 2,637,392 | 3,279,529 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,454,602 | 2,878,153 |
| 営業利益 | 182,789 | 401,375 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 74 | 61 |
| 為替差益 | 16,735 | 6,141 |
| 債務勘定整理益 | 155 | — |
| その他 | 1,401 | 2,061 |
| 営業外収益合計 | 18,366 | 8,264 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 27,755 | 28,636 |
| 支払手数料 | 12,010 | 12,558 |
| 売上割引 | 499 | 258 |
| 株主関連費用 | 12,054 | 33,300 |
| その他 | 596 | 338 |
| 営業外費用合計 | 52,915 | 75,092 |
| 経常利益 | 148,240 | 334,547 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | — | 11,611 |
| 特別利益合計 | — | 11,611 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月30日) |
|--------------|---|---|
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 1,178 |
| 減損損失 | 7,934 | 12,113 |
| リコール損失 | 65 | 119 |
| その他 | 50 | — |
| 特別損失合計 | 8,049 | 13,412 |
| 税引前当期純利益 | 140,190 | 332,746 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,599 | 3,982 |
| 法人税等調整額 | △86,868 | 33,611 |
| 法人税等合計 | △83,268 | 37,594 |
| 当期純利益 | 223,459 | 295,152 |

製造原価明細書

| 区分 | 注記 番号 | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) | |
|-----------|----------|--|------------|--|------------|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| I 材料費 | ※ | 193,675 | 13.5 | 147,454 | 9.1 |
| II 労務費 | | 72,756 | 5.0 | 69,832 | 4.3 |
| III 経費 | | 1,171,876 | 81.5 | 1,397,427 | 86.5 |
| 当期総製造費用 | | 1,438,308 | 100.0 | 1,614,714 | 100.0 |
| 仕掛品期首たな卸高 | | 19,200 | | 26,461 | |
| 合計 | | 1,457,508 | | 1,641,175 | |
| 仕掛品期末たな卸高 | | 26,461 | | 20,283 | |
| 当期製品製造原価 | | 1,431,047 | | 1,620,891 | |

(注)※ 主な内訳は次のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月 30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月 30日) |
|-----------|--|--|
| 外注加工費(千円) | 1,125,687 | 1,346,689 |
| 減価償却費(千円) | 17,074 | 20,509 |
| その他(千円) | 29,114 | 30,228 |
| 計(千円) | 1,171,876 | 1,397,427 |

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、実際原価計算による単純総合原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | |
|---------------------|--------|----------|----------|-----------|---------------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 58,256 | 637,434 | 705,923 | 1,343,358 | △976,563 | △976,563 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | 19,812 | 19,812 | | 19,812 | | |
| 当期純利益 | | | | | 223,459 | 223,459 |
| 準備金から剰余金への振替 | | △270,640 | 270,640 | — | | |
| 欠損填補 | | | △976,563 | △976,563 | 976,563 | 976,563 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 19,812 | △250,827 | △705,923 | △956,751 | 1,200,022 | 1,200,022 |
| 当期末残高 | 78,069 | 386,607 | — | 386,607 | 223,459 | 223,459 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|----------|------------|--------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △82,100 | 342,950 | △2,587 | △2,587 | 12,531 | 352,894 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | | 39,624 | | | | 39,624 |
| 当期純利益 | | 223,459 | | | | 223,459 |
| 準備金から剰余金への振替 | | | | | | |
| 欠損填補 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | 2,587 | 2,587 | △849 | 1,738 |
| 当期変動額合計 | — | 263,084 | 2,587 | 2,587 | △849 | 264,822 |
| 当期末残高 | △82,100 | 606,034 | — | — | 11,681 | 617,716 |

当事業年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

| | 株主資本 | | | | | |
|---------------------|--------|---------|----------|---------|---------------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | その他利益剰余金 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |
| 当期首残高 | 78,069 | 386,607 | — | 386,607 | 223,459 | 223,459 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | 1,651 | 1,651 | | 1,651 | | |
| 当期純利益 | | | | | 295,152 | 295,152 |
| 準備金から剰余金への振替 | | | | | | |
| 欠損填補 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | | | |
| 当期変動額合計 | 1,651 | 1,651 | — | 1,651 | 295,152 | 295,152 |
| 当期末残高 | 79,720 | 388,258 | — | 388,258 | 518,611 | 518,611 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|---------|---------|----------|------------|---------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △82,100 | 606,034 | — | — | 11,681 | 617,716 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 新株の発行 | | 3,302 | | | △70 | 3,231 |
| 当期純利益 | | 295,152 | | | | 295,152 |
| 準備金から剰余金への振替 | | | | | | |
| 欠損填補 | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | 1,265 | 1,265 | △11,611 | △10,345 |
| 当期変動額合計 | — | 298,454 | 1,265 | 1,265 | △11,681 | 288,038 |
| 当期末残高 | △82,100 | 904,489 | 1,265 | 1,265 | — | 905,755 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成27年 7月 1日 至 平成28年 6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 140,190 | 332,746 |
| 減価償却費 | 67,280 | 81,774 |
| 減損損失 | 7,934 | 12,113 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △14,566 | △155 |
| 支払利息 | 27,755 | 28,636 |
| 新株予約権戻入益 | — | △11,611 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 3,817 | △386,937 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △19,658 | △108,674 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △64,528 | 79,660 |
| その他 | 119 | <u>35,911</u> |
| 小計 | 148,344 | <u>63,464</u> |
| 利息及び配当金の受取額 | 74 | 61 |
| 利息の支払額 | △27,002 | △30,549 |
| 法人税等の支払額 | △11,093 | △3,258 |
| 法人税等の還付額 | 5,776 | — |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 116,099 | <u>29,717</u> |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △114,745 | △173,532 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,040 | △605 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △38,275 | △67,161 |
| その他 | 19,425 | 8,169 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △136,635 | △233,131 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | 42,830 | 96,192 |
| 長期借入れによる収入 | 450,000 | 700,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △186,630 | △507,578 |
| 株式の発行による収入 | 38,775 | 3,231 |
| その他 | 12,374 | <u>△43,949</u> |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 357,350 | <u>247,895</u> |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △13,212 | 2,415 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 323,601 | <u>46,897</u> |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 589,262 | 912,863 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 912,863 | <u>959,761</u> |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に住関連ライフスタイル商品をインテリアショップ等の専門店及びセールスプロモーションを行う法人等への製造卸売部門、直営店及びEコマースによる小売部門の販売チャネルごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。また、当社のデザイン性の評価の高さから、空間デザインのプロデュースなどのデザインに関する事業活動も行っております。

当事業年度より、デザインに関する事業の売上げが伸びてきたことにより、報告セグメントを従来の「住関連ライフスタイル商品製造卸売事業」及び「住関連ライフスタイル商品小売事業」に、新たに「デザイン事業」を加えて3区分に変更しております。なお、前事業年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために適用した会計処理と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 財務諸表 計上額 |
|------------------------|----------------------------|--------------------------|--------|-----------|-----------|-------------|
| | 住関連ライフ スタイル商品 製造卸売事業 | 住関連ライフ スタイル商品 小売事業 | デザイン事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,853,779 | 2,300,015 | 6,711 | 6,160,506 | — | 6,160,506 |
| セグメント間の内部 売上高または振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,853,779 | <u>2,300,015</u> | 6,711 | 6,160,506 | — | 6,160,506 |
| セグメント利益 | 645,335 | 71,582 | 6,711 | 723,629 | △540,839 | 182,789 |
| セグメント資産 | 1,532,443 | 723,239 | — | 2,255,683 | 1,377,544 | 3,633,227 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 14,771 | 36,991 | — | 51,762 | 15,517 | 67,280 |
| 減損損失 | — | 7,934 | — | 7,934 | — | 7,934 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 | 13,654 | 115,154 | — | 128,808 | 34,876 | 163,685 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△540,839千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であり、セグメント資産の調整額1,377,544千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2 セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当事業年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 財務諸表 計上額 |
|------------------------|----------------------------|--------------------------|---------|----------------|---------------|----------------|
| | 住関連ライフ スタイル商品 製造卸売事業 | 住関連ライフ スタイル商品 小売事業 | デザイン事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,545,152 | 2,535,798 | 124,538 | 7,205,490 | — | 7,205,490 |
| セグメント間の内部 売上高または振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 4,545,152 | 2,535,798 | 124,538 | 7,205,490 | — | 7,205,490 |
| セグメント利益 | 1,162,939 | 62,463 | 119,989 | 1,345,391 | △944,016 | 401,375 |
| セグメント資産 | 1,999,201 | 957,811 | — | 2,957,012 | 1,439,804 | 4,396,817 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 17,654 | 41,248 | — | 58,902 | 22,871 | 81,774 |
| 減損損失 | — | 12,113 | — | 12,113 | — | 12,113 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 | 14,931 | <u>143,346</u> | — | <u>158,277</u> | <u>16,025</u> | <u>174,303</u> |

（注）1 セグメント利益の調整額△944,016千円は、各報告セグメントに配分していない当社の管理部門に係る費用であり、セグメント資産の調整額1,439,804千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2 セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前事業年度（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 50.94円 | 76.09円 |
| 1株当たり当期純利益 | 18.92円 | 24.80円 |

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。
- 2 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたとして1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。
- 3 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日) | 当事業年度 (自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日) |
|------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(千円) | 223,459 | 295,152 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 223,459 | 295,152 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 11,804,937 | 11,899,198 |

4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (平成28年6月30日) | 当事業年度 (平成29年6月30日) |
|--------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 617,716 | 905,755 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | 11,681 | — |
| (うち新株予約権(千円)) | 11,681 | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 606,034 | 905,755 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 11,894,712 | 11,902,662 |

(重要な後発事象)

当社は、平成29年7月18日開催の取締役会において、公募及び第三者割当による新株式発行並びに当社株式の売出しを行うことを決議し、公募による新株式発行については、平成29年8月2日に払込が完了しております。その概要は次のとおりです。

1. 公募による新株式発行(一般募集)

- ① 発行する株式の種類及び数 普通株式 2,440,000株
 - ② 発行価格 1株につき1,247円
 - <発行価格の算定>
 - a 算定基準日及びその価格 平成29年7月25日(火) 1株につき1,313円
 - b ディスカウント率 5.03%
 - ③ 発行価格の総額 3,042,680千円
 - ④ 払込金額 1株につき1,172.16円
 - ⑤ 払込金額の総額 2,860,070千円
 - ⑥ 増加する資本金及び資本準備金の額
 - 増加する資本金の額 1,430,035千円
 - 増加する資本準備金の額 1,430,035千円
 - ⑦ 申込期間 平成29年7月26日(水)～平成29年7月27日(木)
 - ⑧ 払込期日 平成29年8月2日(水)
 - ⑨ 申込株数単位 100株
- (注)引受人は払込金額で買取引受けを行い、発行価格で募集を行います。

2. 株式売出し(オーバーアロットメントによる売出し)

- ① 売出株式の種類及び数 普通株式 360,000株
- ② 売出人 株式会社SBI証券
- ③ 売出価格 1株につき1,247円
 - <売出価格の算定>
 - a 算定基準日及びその価格 平成29年7月25日(火) 1株につき1,313円
 - b ディスカウント率 5.03%
- ④ 売出価格の総額 448,920千円
- ⑤ 売出方法 一般募集の需要状況を勘案した上で、株式会社SBI証券が当社株主から360,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出しを行う。
- ⑥ 申込期間 平成29年7月26日(水)～平成29年7月27日(木)
- ⑦ 受渡期日 平成29年8月3日(木)

3. 株式会社SBI証券を割当先とする第三者割当による新株式発行

- ① 発行する株式の種類及び数 普通株式 360,000株
- ② 払込金額 1株につき1,172.16円
- ③ 払込金額の総額 (上限)421,977千円
- ④ 増加する資本金及び資本準備金の額
 - 増加する資本金の額 (上限)210,988千円
 - 増加する資本準備金の額 (上限)210,988千円
- ⑤ 申込期日 平成29年8月31日(木)
- ⑥ 払込期日 平成29年9月1日(金)

但し、割当先である株式会社SBI証券より、払込期日までに申込みを行わず、失権する旨の通知があったことから、募集株式を発行しないこととなりました。

4. 今回の資金調達の使途

今回の一般募集に係る手取額合計2,860,070千円については、全額を平成32年6月末までに、新規店舗開発に関する投資、ブランド認知向上のための広告宣伝等に関する投資、新商品開発に関する投資、システム開発に関する投資、新商品の仕入代金および借入調達コスト削減のための借入金返済に充当する予定です。なお、残額が生じた場合には平成32年7月以降の新規店舗開発に関する投資またはブランド認知向上のための広告宣伝等に関する投資その他の運転資金の一部に充当する予定です。